

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

1. 事業実施の概略

コロナウイルス感染が収束しない中、瑞穂区及びその近隣に対して、高齢者・障害者及びその他手助けを必要とする人たちの介護・家事援助等を中心に活動をしてきました。

名古屋市との連携では、名古屋市から「なごや福祉ネット」への委託事業である「高齢者日常生活支援研修」において、介護の裾野を広げるためすけっとファミリーの職員が講師陣に加わり担い手の育成に努めました。

地域事業においては「すけっとファミリー春祭り」・「わくわくみずほまつり」はやむなく中止。唯一「認知症サポーター養成講座」は、今年度も大谷高校において出前授業を行いました。

コロナの脅威に備え、すけっとファミリー独自の「コロナウイルス対応マニュアル」を作成し、緊急時に慌てず対処できるよう準備をし職員に周知しました。

また、事業所内では徹底した感染予防対策を行い、職員には毎日の検温・手洗い・うがい・マスク着用を義務化。「コロナウイルスを持ち込まない、持ち帰らない」を方針に掲げ、懸命に感染対策に取り組んだ1年でした。

特定非営利活動として、

①訪問介護・障がい者支援事業所においては、

コロナ禍にかかわらず大きな変動もなく推移しました。

人員確保に関しては、担い手研修において数名確保ができ、初任者研修につなげることが出来ました。

さらに介護福祉士を目指すヘルパーもあり意識の向上につながりました。

まだまだ人員不足状態で、新規の依頼をお断りするケースが毎月何件かあるのが大きな課題でした。業務改善では、「携帯メール連絡網システム」を取り入れ、登録ヘルパーへの連絡業務の効率化を図りました。

②ケアプラン事業所においては、

主任ケアマネとパートケアマネの2人体制で、大きな変動もなく令和2年度の予算はクリアしました。

「なごや福祉ネットケアマネ合同勉強会」については、コロナ禍のため開催する事が出来ませんでした。ご利用者に関しては状況確認を心がけ、電話や訪問によりできる限りご利用者が安心して過ごされる

よう支援を重ねました。さらに地域の方々に対してなんでも相談業務を開催する事が出来ました。

③通所介護事業所においては、

1月中旬半にご利用者が家族からコロナウイルスに感染し、同席したご利用者・職員の検査結果が

出るまで保健所から休業要請があり大きな被害を被りました。

この影響で1月の事業収入は前月の2分の1以下にまで落ち込みました。

幸い愛知県・名古屋市からの助成金によりさらなる感染予防対策を行うことができ、雇用調整助成金により2週間自宅待機の職員の皆さんに100%の休業手当を支給することが出来ました。

ご利用者確保のためInstagramやポストインでケアマネ事業所にりふれの現状を広報することによりご利用者の紹介に少しずつ繋がることが出来ました。

今年度も訪問・居宅・通所の職員は、コロナの脅威の中いつもと変わりなくご利用者に寄り添い、サービスを提供してくれました。ご利用者に対する思いやり・優しさにただただ感謝しかありません。

令和2年度は、ご利用者様とすけっとファミリー職員の信頼関係がさらに深まった事と確信しております。

最後に、愛知県・名古屋市のネットワークグループ「あいち福祉ネット」・「なごや福祉ネット」・「移動ネットあいち」の団体とさらに繋がりを深め、情報交換・研修・介護保険に関わる問題解決のための勉強会を行いました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動にかかわる事業

①訪問介護、家事援助等の在宅福祉サービス事業

(ア) 事業内容

高齢者・障害者・その他援助を必要とする人々の介護援助（入浴や排泄の介助・清拭・おむつ交換・食事介助・通院介助など）、家事援助（調理・買物・掃除など）

(イ) 実施日時

随時

(ウ) 実施場所

瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか

(エ) 従事者

正会員及び活動会員（約40人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数

援助の必要な障害者・高齢者及びその他手助けを必要とする人々

・延べ利用件数（263件）

(カ) 収入額：4,903,935円 ※保険外利用料

・利用料単価（2,500円）

(キ) 支出額：4,199,975円

・介護保険外人件費（3,744,963円）

・その他、この事業に係わる経費（455,012円）

②介護保険法による居宅サービス事業

(ア) 事業内容

援助を必要とする要介護者の訪問介護・通所介護

(イ) 実施日時

訪問介護 随時

通所介護 毎週月曜日から土曜日 9時40分～16時45分

(ウ) 実施場所

訪問介護 瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか

通所介護 瑞穂区弥富通三丁目45番地

(エ) 従事者

訪問介護：正会員及び活動会員（約40人）

通所介護：正会員及び活動会員（約20人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数・人数

・訪問介護

援助の必要な要介護認定高齢者

延べ利用件数（511件）

・通所介護

一人住まいあるいは引きこもりがちな高齢者及び基準該当の障害者

延べ利用人数 (2,319 人)

(カ) 収入額 : 49,705,898 円

1. 訪問介護利用料 (24,338,614 円)
 - ・利用単価 (介護保険報酬単価による)
2. 通所介護利用料 (25,367,284 円)
 - ・利用単価 (介護保険報酬単価による)

(キ) 支出額 : 45,152,474 円

- ・訪問介護人件費 (17,943,147 円)
- ・通所介護人件費 (19,355,578 円)
- ・その他、この事業にかかる経費 (円) (7,853,749 円)

【訪問 : 2,621,283 円、通所 : 5,232,466 円】

③介護保険法による介護予防サービス事業
実施なし

④介護保険法による居宅介護支援事業

(ア) 事業内容

介護保険サービスに係るケアプラン作成等

(イ) 実施日時

月曜から金曜の午前9時から午後5時まで

(ウ) 実施場所

瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか

(エ) 従事者

介護支援専門員 2人

(オ) 受益対象者の範囲・延べ利用人数

居宅支援を必要とする人々

延べ利用人数 (634 人)

(カ) 収入額 : 6,107,938 円

(キ) 支出額 : 6,949,170 円

(人件費 : 5,670,698 円 その他、この事業に係る経費 : 1,278,472 円)

⑤介護保険法による小規模多機能の介護施設事業
実施なし

⑥介護保険法による第1号訪問事業及び第1号通所事業

1) 予防専門型訪問サービス

(ア) 事業内容

援助を必要とする要支援者の訪問介護

(イ) 実施日時

- 訪問介護 随時
- (ウ) 実施場所
訪問介護 瑞穂区
- (エ) 従事者
訪問介護 正会員及び活動会員 (約 40 人)
- (オ) 受益対象者の範囲及び利用件数
援助の必要な要支援認定高齢者
訪問介護 延べ利用件数 (549 件)
- (カ) 収入額 : 12,697,542 円
・利用単価 (介護保険報酬単価による)
- (キ) 支出額 : 10,867,585 円
・人件費 (9,696,668 円)
・その他、この事業にかかる経費 (1,170,917 円)

2) 生活支援型訪問サービス

- (ア) 事業内容
援助を必要とする要支援者の訪問介護
- (イ) 実施日時
訪問介護 随時
- (ウ) 実施場所
訪問介護 瑞穂区
- (エ) 従事者
訪問介護 正会員及び活動会員 (約 5 人)
- (オ) 受益対象者の範囲及び利用件数・人数
援助の必要な要支援認定高齢者
訪問介護 延べ利用件数 (27 件)
- (カ) 収入額 : 754,553 円
・利用単価 (介護保険報酬単価による)
- (キ) 支出額 : 645,808 円
・人件費 (576,226 円)
・その他、この事業にかかる経費 (69,582 円)

3) 予防専門型通所サービス

- (ア) 事業内容
援助を必要とする要支援者の通所介護
- (イ) 実施日時
通所介護 毎週月曜日から土曜日 9 時 40 分～16 時 45 分
- (ウ) 実施場所
通所介護 瑞穂区弥富通三丁目 45 番地

(エ) 従事者
通所介護 正会員及び活動会員 (約 20 人)

(オ) 受益対象者の範囲及び利用人数
一人住まいあるいは引きこもりがちな高齢者
通所介護 延べ利用人数 (409 人)

(カ) 収入額 : 2,182,832 円
・利用単価 (介護保険報酬単価による)

(キ) 支出額 : 2,354,789 円
・人件費 (1,853,678 円)
・その他、この事業にかかる経費 (501,111 円)

⑦障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業及び
障害福祉サービス事業

(ア) 事業内容

- ・障害福祉サービス : 障害者 (児) の援助を必要とする人々の介護援助、移動、家事援助等を行う
- ・生活介護 : 一人住まいあるいは引きこもりがちな障害者 (基準該当)

(イ) 実施日時

- ・障害福祉サービス 随時
- ・生活介護 毎週月曜日から土曜日 9 時 40 分～16 時 45 分

(ウ) 実施場所

- ・障害福祉サービス 瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか
- ・生活介護 瑞穂区弥富通三丁目 45 番地

(エ) 従事者

- ・障害福祉サービス 正会員及び活動会員 (約 40 人)
- ・生活介護 正会員及び活動会員 (約 20 人)

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数・人数

- ・障害福祉サービス : 援助の必要な障害者 (児) 延べ利用件数 (624 件)
- ・生活介護 : 一人住まいあるいは引きこもりがちな障害者 延べ利用人数 (1,113 人)

(カ) 収入額 : 30,188,512 円
・障害福祉サービス (20,261,616 円)

【障害者自立 : 16,680,846 円 移動支援 : 3,580,770 円】

- ・生活介護 (9,926,896 円)

(キ) 支出額 : 28,050,647 円

- ・障害福祉サービス (17,341,734 円)
 - ・人件費 (15,473,084 円) 【自立 : 12,738,576 円 移動 : 2,734,508 円】
 - ・その他この事業に係る経費 (1,868,650 円) 【自立 : 1,538,446 円 移動 : 330,204 円】
- ・生活介護 (10,708,913 円)
 - ・人件費 (8,430,000 円)

・その他、この事業に係る経費 (2,278,913 円)

⑧介護教室、ホームヘルパーの教育研修事業

(ア) 事業内容

研修講師及び見学受け入れ (日常生活支援研修生)

(イ) 実施日時

随時

(ウ) 実施場所

研修開催会場及びデイサロンりふれ

(エ) 従事者

正会員及び活動会員 (約 5 人)

(オ) 受益対象者及び人数

日常生活支援研修生 (見学者数) (6 人)

(カ) 収入額 : 12,000 円

(キ) 支出額 : 12,945 円 (人件費 : 10,191 円 その他、この事業に係る経費 : 2,754 円)

⑨子育て支援サービス事業

(ア) 事業内容

共働き家庭のお子さんの送迎や緊急時の送迎・留守番。ひとり親家庭や産後家庭の家事援助等

(イ) 実施日時

随時

(ウ) 実施場所

瑞穂区

(エ) 従事者

正会員及び活動会員 (約 10 人)

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数

手助けを必要とする共稼ぎ家庭・ひとり親家庭及び産前産後の家庭の子どもやその家族

・産後ヘルプ 延べ利用件数 (17 件)

・ひとり親 延べ利用件数 (10 件)

(カ) 収入額 : 1,054,356 円

(キ) 支出額 : 902,404 円 (人件費 : 805,175 円 その他この事業に係る経費 : 97,229 円)

⑩移送サービス事業

実施なし

⑪デイサービス事業

実施なし

⑫配食サービス事業

実施なし

⑬福祉やまちづくりに関する啓発や調査研究事業

実施なし

⑭福祉やまちづくりに関する用具や物品の提供事業

実施なし

⑮福祉やまちづくりに関する相談助言事業

実施なし

⑯高齢者や障害者等の自立や生活を支援する事業

(ア) 事業内容

無料で部屋を提供し、様々な教室を開いてもらい、高齢者障害者など引き籠もりがちな方々に趣味と生き甲斐に繋がるきっかけを提供

(イ) 実施日時

雁道すけっと茶論 : 毎月第3木曜日 (絵手紙) 13時~15時

弥富通すけっと茶論 : 毎月第4木曜日 (絵手紙) 13時半~15時半

(ウ) 実施場所

雁道すけっと茶論 : ハットリ本店 (滝子商店街) (絵手紙)

※コロナ禍で会場を「雁ぶらサロン」から変更して実施

弥富通すけっと茶論 : すけっとファミリー研修室 (絵手紙)

(エ) 従事者

すけっとファミリースタッフ

(オ) 受益対象者

高齢者・障害者その他地域の方々

雁道すけっと茶論 : 開催数 : 5回 (コロナのため7回中止 : 4・5・6・8・12・1・2月)

参加者 : 計35名

弥富通すけっと茶論 : 開催数 : 6回 (コロナのため6回中止 : 4・5・6・12・1・2月)

参加者 : 計33名

(カ) 収入額 : 33,500円

(キ) 支出額 : 70,500円 (人件費 : 55,500円 その他この事業に係る経費 : 15,000円)

⑰福祉やまちづくりに関する場所提供事業

実施なし

⑱福祉に関する講演会事業

実施なし

3. 会議の開催に関する事項

(1) 総会

(ア) 開催日時及び場所

令和2年5月28日(木) 午後18時から19時

瑞穂区弥富通三丁目45番地 すけっとファミリー研修室

(イ) 議題

- ・平成31年度事業報告
- ・平成31年度会計報告
- ・令和2年度事業計画
- ・令和2年度予算
- ・会員種別の追加

(2) 理事会

年3回開催

- ・令和2年5月21日
- ・令和2年12月22日
- ・令和3年3月30日

開催場所 すけっとファミリー研修室

以上